

まつもとエコ旅宣言

～ワンウェイプラスチックに頼らない観光スタイル～

プラスチックは、私たちの生活のあらゆる場面で必要不可欠な存在です。しかし、便利さの反面、処理過程で発生する温室効果ガスが地球温暖化の一因となっています。加えて、陸でつくられたプラスチックが川などを通して海に流れ出し、生態系に悪影響を与えています。

こうした状況を受けて、令和4年4月、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されました。同法では、宿泊事業者が提供するアメニティの一部が特定プラスチック使用製品に指定され、使用を合理化することが求められています。

松本市は、北アルプスに象徴される美しき山々と幾すじもの清流に囲まれ、国宝松本城をはじめとした歴史と伝統に培われた文化の薫り高いまちです。私たちには、世界に誇る観光資源に相応しい、環境に配慮した質の高いサービスを提供する責務があります。

松本市は、あらゆる場面で使い捨てプラスチックの削減に取り組む、「ワンウェイプラスチック削減ミッション」を進める中で、観光分野においても、地域全体でワンウェイプラスチックに頼らない観光地となるよう取り組んでいきます。松本にお客様を迎える立場にある私たち宿泊事業者も、市の取組みに賛同し、持続可能な観光スタイルを信州松本の地から発信することを宣言します。

- 1 アメニティの提供方法を工夫し、プラスチックごみの排出を最小限にします。
- 2 アメニティは、使い捨てのものから環境に配慮したものに切り替えます。
- 3 観光客に対し、プラスチックごみを出さない旅行への協力を呼びかけます。
- 4 施設を挙げてプラスチックごみ削減に積極的に取り組みます。
- 5 松本市は、機運の醸成や啓発を行い、宿泊事業者の取組みを支援します。

令和4年11月14日

松本市内ホテル旅館組合連合会 会長

小林 磨史

一般社団法人 松本市アルプス山岳郷 代表理事

斎藤 元記

松本市長

伊雲 義尚